

シリーズ 地域おこし協力隊②

～「体操のまち上越」から日本を代表する選手を！～

■問合せ…スポーツ推進課 (☎025-545-9246)



体操クラブ「レインボージムナスティックス大潟」に所属し、体操の競技力向上や、各種大会・合宿などの誘致に取り組んでいる青山^{ひとし}さん(左)と水本^{さとし}さん(右)。青山さんは兵庫県から、水本さんは北海道から移住し、それぞれ2年目、3年目の夏を迎えました。



青山 ^{ひとし} さん	質問	水本 ^{さとし} さん
体を動かすことが好きで、跳んだり回ったりすることが楽しく、もっと難しい技に挑戦してみたいと思ったことがきっかけです。	体操をはじめたきっかけは？	小学校5年生の時に、友人に誘われたのがきっかけです。
自分の経験やスキルを生かし、体操選手の育成だけでなく幅広い活動ができるのではないかと思います。応募しました。	地域おこし協力隊への応募動機は？	自分が続けてきた新体操の指導を、仕事にできるということに魅力を感じ、応募しました。
体操の競技力向上、ジムリーナの利用促進、市民の皆さんの健康増進に関する活動や、SNSを活用した協力隊員の情報発信などを行っています。	どんな活動をしていますか？	体操教室に通う子どもたちへの指導や、男子新体操の普及活動、ジムリーナの利用促進に取り組んでいます。
日に日に成長していく子どもたちに、自分自身も刺激を受けています。	活動の中で、どんなことを感じていますか？	新潟県では男子新体操の認知度が低く、競技人口がなかなか増えずに苦労しています。
食べるのが好きなので、上越グルメを開拓中です。今は美味しい日本海の魚にハマっています。	休日はどのように過ごしていますか？	普段体を動かしているので、家でテレビを見ながらゆっくりしています。
「レインボージムナスティックス大潟」の体操教室から、将来日本を代表する選手を輩出することを目標にしています。また、地域の皆さんに運動の楽しさ、大切さを広めたり、保育園や幼稚園、小・中学校の体育指導も行い、健康にあふれる上越市にしたいと思っています。	今後の目標、抱負を教えてください	上越市から、男子新体操の団体競技で全国大会に出場し、上位に食い込めるようなチームを作りたいと思っています。そして、「上越市と言えば男子新体操」と言われるくらい認知度を上げていけたらと思っています。